

KAWASOE CLUB



節	対戦相手	H/A	試合結果	談話（コメント）
1	BrewKASHIMA	A	△ 1 - 1	<p>コロナ禍で難しい状況もある中、開幕沖縄遠征に帯同してくれた選手達に感謝したいと思います。</p> <p>試合に関して、1試合目はBrew KASHIMAさんとの絶対に負けられない佐賀ダービーでした。</p> <p>前半はチーム再発足初戦で高いモチベーションのKASHIMAさんの勢いを受ける形になりましたが、後半はこちらも泥臭く粘り強く戦う事ができ、よく追いついてくれました。</p> <p>2試合目のNIFS KANOYAさんとの試合はNIFSさんのスーパーゴールが2発ありました。決めた選手が素晴らしかったと思います。</p> <p>0-2で折り返し後半もなかなか自分達のリズムに持ち込めず、相手の土俵で戦ってしまったという印象です。</p> <p>1日目の試合が夕方に終わって次の日は朝キックオフという厳しいコンディションの中選手達は最後まで戦い抜いてくれました。</p> <p>修正できなかった僕の力不足による敗戦でした。</p> <p>長いリーグが続きますので切り替えて次勝てるように最高の準備をしていきたいと思います。</p> <p>最後に、開幕にあたり準備をしていただいた九州リーグ運営の皆様、試合運営をしていただいた沖縄SV様、海邦銀行様、沖縄県サッカー協会関係者の皆様、審判団の皆様、BPの皆様、対戦していただいたBrew KASHIMA様、NIFS KANOYA様ありがとうございました。</p>
2	NIFS KANOYA FC	H	● 1 - 6	<p>今節はジェイリースFCさんとの試合で今シーズンのホーム開幕戦でした。素晴らしいピッチを準備していただいたので、何としてでも勝ちたかったです。</p> <p>試合に関しては前後半の立ち上がりには失点し自分達で試合を難しくしてしまったという印象です。</p> <p>どのような失点も誰が悪いとかそういうことではないし原因を点ではなく線で考えるべきだと思います。</p> <p>試合に勝つためには改善しなければならぬ我々の大きな課題です。難しい状況の中でも選手たちは90分間全力で戦ってくれました。感謝したいです。</p> <p>そして元Jリーガーの選手がいるチームと対戦する時に毎回思うことが選手達にもっともっと純粋にサッカーを楽しんでほしいと思います。</p> <p>川副クラブにはプロを目指したが、なれなかった選手が多くいます。</p> <p>そういった選手達が元Jリーガーという強い相手、チームに挑戦する気持ちを持って勝負を挑んでサッカーを楽しんでほしいし、プロになれなかった悔しさをぶつけてほしいと思います。</p> <p>ピッチの中では前所属もチームの環境も関係なく真剣勝負をする権利があり、そこに立つというのは本当に素晴らしいことで、幸せなことだと思います。</p> <p>今一度九州サッカーリーグでプレーできる喜びをチーム全体で再認識して次の試合頑張りたいと思います。</p> <p>最後に準備、運営にご協力いただいた佐賀県サッカー協会の皆様、運営にご協力いただいた全ての皆様、BP、運営にご協力いただいたかわそえFCの選手、関係者の皆様、審判団の皆様、ご観客の皆様対戦いただいたジェイリースFCの皆様ありがとうございました。</p>
3	ジェイリースFC	H	● 0 - 5	<p>今節はヴェロスクロノス都農さんとのホームゲームでした。2試合連続で失点が多かったので、守備のオーガナイズを変えてゲームに挑みました。</p> <p>選手達は格上相手に90分間粘り強く戦ってくれたと思います。しかし我々の集中の一瞬の隙を突かれて2失点してしまいました。</p> <p>高いレベルになればなるほど少しの隙も見逃してはくれないですし、防ぎようのある失点を無くしていく作業をしていきたいと思っています。</p> <p>そして失点以上に点数を取らないと勝ち点3は手にする事ができませんので、今後はさらにそこにもフォーカスしていきたいと思っています。</p> <p>最後に準備、運営にご協力いただいた佐賀県サッカー協会の皆様、運営にご協力いただいたOBの皆様、ボランティアで運営に来ていただいた皆様、2週連続のBP、運営にご協力いただいたかわそえFCの選手、関係者の皆様、審判団の皆様、ご観客の皆様、対戦いただいたヴェロスクロノス都農の皆様ありがとうございました。</p>
4	ヴェロスクロノス都農	H	● 0 - 2	<p>第5節沖縄SVさんとのアウェイゲームでした。前半立ち上がりには失点をしてしまう悪い癖が出てしまったが、その後はSVさんの攻撃の圧力に耐えながら、ゲームを進めることが出来ました。後半に入り相手の攻撃の精度も上がってきて、前半同様耐える時間が長く、終盤に連続失点をしてしまい大敗となった。</p> <p>交代選手も少ない中、選手たちは最後まで諦めず全力を尽くして戦いました。遠征に参加してくれた選手たちに感謝しています。</p> <p>今シーズン、中々上手くゲームを作ることが出来ず苦しい戦いが続いています。次節以降勝ち点を1つでも多く積み上げられるように、準備をしたいと思っています。</p> <p>最後になりましたが手厚くおもてなし頂きましたMC祖堅様、沖縄SV様、沖縄県社会人連盟様、BP、審判団、イベント参加者の皆様ありがとうございました。</p>
5	沖縄SV	A	● 0 - 6	

節	対戦相手	H/A	試合結果	談話 (コメント)
6	日本製鉄大分	A	○1-0	<p>今期これまでなかなか勝てずに選手には苦しいシーズンを過ごさせてしまっており、何としてでも勝ち点3が欲しい試合でした。これまでの試合でも選手は勝ち点3を目指して90分間必死にハードワークして戦ってくれていましたが、その結果がやっと実を結び今節勝つことができ安堵しています。</p> <p>後半2点目3点目をとるチャンスがありましたが相手の体を張った守備やキーパーのファインセーブで防がれました。そこを決められるようになればチームとしても更にレベルアップできるのではないかと思います。</p> <p>守備に関しては後半の相手のロングスローやセットプレーはとても迫力がありましたが、体を張って防いでくれました。今日の試合で出た課題を改善してここから巻き返せるように頑張りたいと思います。</p> <p>最後に準備と運営をしていただいた大分県サッカー協会の皆様、ボールパーソンの皆様、審判団の皆様、ご観客の皆様、運営と対戦していただいた日本製鉄大分サッカー部の皆様ありがとうございました。</p>
7	試合なし			
8	熊本県教員蹴友団	A	○1-0	<p>今節は熊本県教員蹴友団さんとのアウェイゲームでした。</p> <p>天皇杯の県予選決勝で負けてしまい、悪い流れをリーグ戦に持ち込まない為にも絶対に勝ちたい一戦でした。</p> <p>我々のウィークポイントを出さないこと、相手のストロングポイントを消すこと。特にこの2つにフォーカスしてゲームに挑みました。</p> <p>蓋を開けてみると一進一退の攻防になりましたが、相手の堅い守備をパスで崩して得点することができ、守っては守備陣中心に全員が体を張って無失点に抑えてくれました。選手の頑張りに感謝したいと思います。</p> <p>最後に準備と運営をしていただいた熊本県サッカー協会の皆様、ボールパーソンの皆様、審判団の皆様、ご観客の皆様、運営と対戦していただいた熊本県教員蹴友団の皆様ありがとうございました。</p>
9	FC延岡AGATA	H	●0-3	<p>今節はFC延岡AGATAさんとのゲームでした。</p> <p>AGATAさんとは初めての対戦ということで、相手の土俵で戦うことを話して選手を送り出しました。</p> <p>配置とオーガナイズを変え、若く勢いがありインテンシティが高い相手にどれだけ戦えるか挑戦するゲームになりました。</p> <p>その中で上手くいった部分、改善が必要な部分がはっきりした内容だったと思います。</p> <p>結果的には個の質が高い相手に3失点してしまいましたが、選手は粘り強く戦ってくれたと思います。</p> <p>6月は連戦が続きますので今節の反省を活かして頑張りたいと思います。</p> <p>最後に準備と運営をしていただいた佐賀県サッカー協会の皆様・Brew鹿島の皆様、ボールパーソンの皆様、審判団の皆様、ご観客の皆様、対戦していただいたFC延岡AGATAの皆様ありがとうございました。</p>
10	海邦銀行SC	H	○2-0	<p>10節は海邦銀行サッカークラブさんとの試合でした。</p> <p>昨シーズン同一カードで2敗しており、佐賀集中開催ということで勝つことだけを考えて選手を送りだしました。</p> <p>立ち上がりから自分たちのやりたいサッカーをすることができ、素晴らしい前半でした。しかし後半は押し込まれる時間も長く、あわや失点という場面もあり課題が残りました。勝ちました、まだまだ改善していかなければならない90分間でした。</p> <p>11節はKMGホールディングスFCさんとの試合でした。</p> <p>分析で想定していた事とイレギュラーなことが起き選手を混乱させてしまいました。</p> <p>6ポイントゲームでしたのでどのような状況でも勝たなければいけなかったのですが大敗してしまい非常に悔しい思いです。</p> <p>しかし勉強になった部分も多くありました。この試合で勝ちたい気持ちがプレーに出ていたのはKMGさんの方でした。</p> <p>球際や切り替えの早さから勝ち点3への執念を感じましたし、高い授業料にはなりましたが選手は肌で感じてくれたかと思います。</p> <p>そして佐賀集中開催にあたり準備と運営をしていただいた九州サッカーリーグ連盟の皆様、佐賀県サッカー協会の皆様、ボールパーソンをしていただいたかわそえFCU-15の皆様、佐賀大学女子サッカー部の皆様、佐賀東高校サッカー部の皆様、審判団の皆様、ご観客の皆様、対戦していただいた海邦銀行サッカークラブの皆様、KMGホールディングスの皆様ありがとうございました。</p> <p>また前期リーグを無事に終えることができましたことをチームを代表して関係者に皆様に感謝申し上げたいと思います。ありがとうございます。</p> <p>後期リーグも頑張ります。</p>
11	KMGホールディングスFC	A	●2-8	

節	対戦相手	H/A	試合結果	談話 (コメント)
12	BrewKASHIMA	H	● 1 - 5	1 2 節はBrewKASHIMAさんとのゲームでした。完敗です。以上です。 1 3 節はNIFSKANOYAFCさんとのゲームでした。前期の敗戦を鑑みオーガナイズを変え選手を送り出しました。 結果的に2 - 3で敗れましたが選手は酷暑の中頑張ってくれました。
13	NIFS KANOYA FC	A	● 2 - 3	後期開幕の沖縄集中開催では望んでいた結果は出ませんでした、下を向く時間はないので切り替えて頑張りたいと思います。 最後に準備と運営をしていただいた沖縄県サッカー協会の皆様・九州サッカーリーグの皆様・沖縄S Vの皆様・海邦銀行S Cの皆様、ボールパーソンの皆様、審判団の皆様、対戦していただいたBrewKASHIMAの皆様・NIFS KANOYA FCの皆様ありがとうございました。
14	ジェイリースFC	A	● 0 - 1	今節はジェイリースFCさんとのアウェイゲームでした。 沖縄集中開催で勝ち点を取れなかったのどうにか勝ち点を持ち帰りたいゲームでした。 全員が守備の意思統一を図り、ほぼ90分間高い集中力を保つことができたが、一瞬の隙を突かれセットプレーから失点してしまいました。 この隙を作らない作業をするように促すのが僕の仕事ですので、選手の頑張りを結果で報いることができずに悔しい思いです。 また、ここぞという時に力を発揮できるジェイリースFCさんの決定力を見習うべき部分だと感じました。 勝ち点を取ることはできませんでしたが、体を張って戦ってくれた選手に感謝したいと思います。 最後に準備と運営をしていただいた大分県サッカー協会の皆様、ジェイリースFCの皆様、ボールパーソンの皆様、審判団の皆様、ご観客の皆様ありがとうございました。
15	ヴェロスクロノス都農	A	● 0 - 4	今節はヴェロスクロノス都農さんとのアウェイゲームでした。 格上相手にどのように戦うか改めて考えさせられるゲームになりました。 このレベルの相手から勝ち点をもぎ取る為にまだまだ努力と工夫を諦めずに続けていきたいと思います。 結果的に0 - 4で敗れましたが、猛暑の中選手たちは試合終了まで戦う姿勢、攻める気持ちを出してくれました。 その気概こそが今後のチームのレベルアップに繋がると信じて戦っていききたいと思います。 最後に準備と運営をしていただいた宮崎県サッカー協会の皆様・ヴェロスクロノス都農の皆様、ボールパーソンの皆様、審判団の皆様、ご観客の皆様ありがとうございました。
16	沖縄S V	H	● 0 - 4	今節は沖縄S Vさんとのホームゲームでした。 格上相手とはいえホームでの試合でしたので、何とか勝ち点を取りたいゲームでした。 内容としては、前半からアクシデントやシステム上のミスマッチが起きゲームを難しくしてしまった印象です。 それでも選手達は圧倒的に格上の相手に立ち向かって戦ってくれました。まだまだやれると信じて戦い続けたいと思います。 最後に運営をしていただいた佐賀県サッカー協会の皆様・ボールパーソンをしてくれたかわそえFCU-15の皆様、審判団の皆様、運営にご協力いただきました皆様、BrewKASHIMA木原様、ご観客の皆様、片付けに協力してくれた佐賀西高校サッカー部の皆様、沖縄S Vの皆様ありがとうございました。
17	日本製鉄大分	H	● 0 - 3	今節は日本製鉄大分さんとのホームゲームでした。 暑い中でしたが勝ち点を取らなければならないゲームでした。しかし結果は0 - 3の完敗となり、非常に悔しい思いです。 内容的にも自分たちがやりたい事を相手にやられた印象です。課題が多く見え、まだまだ強くなる為に下を向かず1つずつクリアしていきたいです。 原点を見返し次の試合勝てるように準備していきます。 最後に運営をしていただいた佐賀県サッカー協会の皆様・暑い中ボールパーソンをしてくれたかわそえFCU-15の皆様、審判団の皆様、運営にご協力いただきました皆様、ご観客の皆様、日本製鉄大分の皆様ありがとうございました。
18	試合なし			

節	対戦相手	H/A	試合結果	談話（コメント）
19	熊本県教員蹴友団	H	○1 - 0	<p>まず、この19節をこちらの事情により延期になりましたこと大変申し訳ありませんでした。延期に際して熊本県教員蹴友団の皆様、九州リーグ事務局の皆様、審判団の皆様、佐賀県サッカー協会の皆様、その他多くの関係者の方々に調整していただき開催する事ができました。この場を借り、チームを代表しまして感謝申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>試合に関しては、お互いに残留の為に負けられない一戦でした。</p> <p>前半から一進一退の攻防となりどちらが得点してもおかしくない状況で、なんとかこちらが1点決めることができました。</p> <p>後半は熊教さんの強烈なパワープレーで押し込まれましたが、守備陣を中心に最後まで集中を切らさずに1 - 0で勝つことができました。</p> <p>苦しい試合でしたが耐えてくれた選手に感謝したいと思います。残り2試合全身全霊で頑張ります。</p> <p>最後に、開催にご協力いただきました九州リーグ関係者の皆様、佐賀県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、運営にご協力いただきました皆様、ボールパーソンをしてくれた佐賀西高校サッカー部の皆様、ご観客の皆様、熊本県教員蹴友団の皆様ありがとうございました。</p>
20	FC延岡AGATA	A	●0 - 4	<p>今節はFC延岡AGATAさんとのアウェイゲームでした。</p> <p>不安定な天候でも素晴らしい天然芝のピッチ、試合を盛り上げてくれたDJ、多くのご観客の来場となかなか九州リーグで経験できない経験をする事ができました。</p> <p>試合に関してはある程度予想はしていましたが、試合を通して押し込まれる展開となり我慢の時間が多い試合となりました。</p> <p>AGATAさんのインテンシティの高い攻撃を前半終了間際まで何とか無失点に抑えていたもののセットプレーから失点し、後半も3失点と結果的に大敗を喫しました。しかし選手達は厳しい状況下でも90分間前向きに戦ってくれました。これが1番の収穫だと思います。</p> <p>リーグ戦も残すところ3試合となりました。やるべきことは明確ですので自分達の力を信じて後悔のないように戦いたいと思います。</p> <p>最後に運営をしていただいた宮崎県サッカー協会の皆様・ボールパーソンの皆様、審判団の皆様、ご観客の皆様、FC延岡AGATAの皆様ありがとうございました。</p>